

松澤有子／大西康明

夏休み企画展

dreamscape
うたかたの扉

2013年8月3日(土) - 9月16日(月・祝) 10:00 - 20:00 | 会期中無休・入場無料

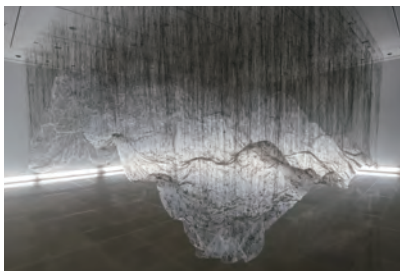
京都芸術センター ギャラリー北・南 ほか | 主催: 京都芸術センター

dreamscape

夏 休 み 企 画 展
う た か た の 扉

会期：2013年8月3日（土）－9月16日（月・祝）10：00－20：00 | 会期中無休・入場無料
会場：京都芸術センター ギャラリー北・南ほか / 主催：京都芸術センター

夏休みには、〈いつも〉と違う何かが待っている。本展では、夏休み＝「非日常の世界への扉が開く特別な期間」として、大西康明、松澤有子の2人の作家が表現する「日常の一步先にある〈もう一つの世界〉」を展覧します。それぞれの作家が表現する世界から「想像のヒント」をもらって、〈もう一つの世界〉への扉、開けてみませんか。



大西康明 Yasuaki Onishi / Artist

1979年、大阪府生まれ。2001年筑波大学芸術専門学群卒業、2004年京都市立芸術大学大学院美術研究科修了。日常的な素材を用いながら、目に見えない現象や気配をとらえて造形化させた作品群を制作。近年は、何らかの〈かたち〉を模った半透明のシートを黒い接着剤によって吊り下げるといった手法での作品を多く手がけてきた。国内のみならず海外でも精力的に展覧会を行っている。本展では、そこから新たな展開を見せ、時間の経過、あるいは何かの始まりをも暗示させるようなインスタレーション作品を発表する。主な展覧会としてグループ展『agorà-Miniartextil』（Villa Olmo, イタリア, 2012）、個展『Inner Space』（Wifrid Israel Museum, イスラエル, 2012）グループ展『世界制作の方法』（国立国際美術館, 大阪, 2011）個展『体積の裏側』（愛知県美術館, 名古屋, 2011）など。
<http://onys.net>

画像左：《森までの距離》（Schloss Püschow, Püschow, ドイツ, 2011）／画像右上：《untitled》（Seoul Museum of Art, Seoul, 韓国, 2009）／画像右下：《体積の裏側 RG》（Rice Gallery, Houston, アメリカ, 2012）

松澤有子 Yuko Matsuzawa / Artist

1975年、神奈川県逗子市生まれ。横浜市在住。シドニー大学大学院芸術学部修士課程修了。その土地の風土や場所の性質を活かし、まるでその場に生命が宿ったかのように非日常空間を生み出すインスタレーションを各地で制作。「制作はいつもその土地、その空間、そこに存在する時間や記憶に寄り添うことから始まります。そして作品は、そこからさらに紡いでゆこうとする過程の積極的な残像です」と語る。本展では、京都芸術センターの建物に眠っている記憶を呼び覚まし、過去と現在を「つむぐ、つなぐ」をテーマにインスタレーション作品を発表する。主な展覧会に、「つづく」（徳島LEDアートフェスティバル, 2012, 2013）「ひかりを仰ぐ」（黄金町バザール, 横浜, 2011）、「来訪」（中之条ビエンナーレ, 群馬, 2011年）、「千年」（あいちアートの森, 佐久島, 2010）、個展『この大きな水瓶のなかで』（POLARIS ☆THE ART STAGE, 鎌倉, 2010）、「enishi」（越後妻有アートトリエンナーレ, 新潟, 2009）など。
<http://yukomatsuzawa.com/>

画像：《ひかりを仰ぐ》（黄金町バザール, 横浜, 2011）

公開制作

日時：7月27日（土）、28日（日） 各日10:00－20:00

※途中入退場自由・事前申込不要・入場無料

会場：ギャラリー北・南

アーティスト・トーク

日時：8月3日（土）14:00－16:00

会場：ミーティングルーム2ほか

本展出展作家によるワークショップ

対象：子どもから大人まで / 会場：ワークショップルームほか

・ワークショップ①「なぞの植物：あったらいいの芽」

真っ白の葉脈の葉に思い思いに絵を描き、それをふたばの形にします。そして、いろんな場所からによきと芽を出してみましょ。〈講師：松澤有子〉

日時：8月4日（日）14:00－16:00

・ワークショップ②「結晶をつかって作ってみよう」

いろんな形のものに、雪のような結晶を発生させてみます。どんなものができるでしょうか？〈講師：大西康明〉

日時：8月20日（火）14:00－16:00

〈インスタレーション〉をめぐるシンポジウム

日時：9月16日（月・祝）14:00－16:00

会場：講堂

パネリスト：加須屋明子（京都市立芸術大学准教授）
本展出展作家（大西康明、松澤有子） ほか



ワークショップ①参考画像



ワークショップ②参考画像

《KAC Performing Arts Program / Contemporary Dance × 夏休み企画》

「想像・変換・連想ゲーム～五感で遊ぶ照明ワークショップ」

ゴッホの絵はどんな味？チャイコフスキーの曲はどんな色？説明できない何かを直感で浮かんでくる五感に変換して遊んでみたら世界がちよっと違って見えるかも。普段はくつつけて考えない感覚を刺激して連想することを楽しみながら、音楽や絵を使いながら舞台照明のデザインの考え方を実践してみましょ。（対象：小学生から大人まで）

日時：8月10日（土）14:00－16:00

会場：フリースペース

講師：木藤歩（照明家）

料金：500円

※また、8月下旬にギャラリーでのパフォーマンスを予定しております。
詳細は京都芸術センターウェブサイトをご覧ください。

※上記イベントのうち、料金表記のないものは全て料金無料です。ワークショップへの参加をご希望の方は、京都芸術センターウェブサイトの申込フォーム、または電話・FAXにて事前にお申込ください。（定員はそれぞれ各20名・先着順）。小学校3年生以下の児童は保護者の同伴でご参加ください。

京 都 芸 術 セ ン タ ー KYOTO ART CENTER

〒604-8156

京都市中京区室町通蛸薬師下る山伏山町546-2

TEL: 075-213-1000 FAX: 075-213-1004

URL: <http://www.kac.or.jp>

E-mail: info@kac.or.jp

地下鉄烏丸線「四条駅」、阪急京都線「烏丸駅」

22番・24番出口より徒歩5分。

駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

